

提供、業務の高度な効率化など、期待する結果を明確にイメージする」と。

■成長の鍵／知識とスキルをアッズトート
技術の進化は日々進行している。これに対応するためには、絶えず新しい知識やスキルの取得が必要となる。研修の積極的な参加や外部のエキス

●従業員の抵抗
新しい技術や方法への
移行は、変化への不安や
従業員の抵抗を生むこと
がある。これを解消する
ためには、DXの目的や
その背景、そして取り組
むまでの利点やビジョン
を明確に共有することが

■ DX化構築費用の目安は……
DXの実際の導入にあたっては、既存のシステムや RPAなどを組み合わせることで一般的なシステム開発費用は約10

■目的確認／明確など　DXの力を知る
ジヨン） 真の DXの力を知る
ことにならない。具体的に
DXの道のりをスター アクションを通じて、
トする際の最初の一歩 行錯誤や学びを繰り返す
は、目的を明確にする こと。小さなプロジェクト
と。この取り組みを通してから始め、その結果
して「何を実現したいの 得られた知見をもとに
か」「具体的なゴールは 構造を拡大していくア
何か」。新しい市場の開 ローチが効果的となる

力的な、ビジネスへの実際の要件や目的に基づいて適切な選択をすることが求められる。すべての技術がすべてのビジネスに適用する二つに適しているわけではなく、コストと利弊を慎重に検討し、目的に合わせた技術選定を行うことが大切。

ここで、データの取り扱いやそのセキュリティは極めて重要な要素となる。外部からの攻撃や情報漏えいは、ビジネスに大きなダメージを与える可能性がある。最新のセキュリティ対策を施し、常に管理体制を見直し、継続的に改善することでデータの安全性を保

代表取締役 鈴木徳之氏に聞く
DX化成功へのマップ

最新の技術やツールに過度に依存するのはリスクだ。

セキュリティ

レツクアイ(東京都豊島区)

不動産DXの窓口へ
自社ツールを活用した自動化
構築費十分の一を目指す

パートの意見の取り入れ、勉強会の開催など、多岐にわたる取り組みで、チーム全体の能力向上を図る。

必要。定期的なミーティングやワークショップを開催し、従業員とのオープンなコミュニケーションを心がける」とで、理

分の1に抑えることが可能となる（業務自動化の範囲に応じて費用変動あり）。例えばサイトから情報収集は月額費用5

